

決算をお知らせします

令和6年度の水道事業は、給水人口が減少したものの、給水戸数にわずかながら伸びがみられました。
また、今年度の事業としては、市街地（北10丁目通等）における老朽化した配水管の改修工事のほか、中標津浄水場における浄化槽の更新工事などを行い、有収率（※）は前年度同率となりましたが、事業収支は赤字となりました。
水道事業は「地方公営企業」であり、事業に必要な経費は水道料金でまかなわれています。町民のみなさんへ安全・安心な水道水を安定的に供給していくため、引き続き計画的な更新を行い、事業収支のバランスや財源の確保など、効率的な事業運営に努めていきます。

（※）有収率
「浄水場から出た水の量（配水量）」に対して「料金として収入した水の量（給水量）」の比率。100%に近いほど、作った水が収益に反映されている。（給水量÷配水量×100）

収益的収支の状況（1年間の経営活動に伴い発生する収支）

	主な予算科目	決算額	対前年度比伸率
水道事業収益	給水収益	4億1,754万円	0.1%
	受託工事収益	433万円	△18.8%
	その他営業収益	1,200万円	12.6%
	営業外収益	2,141万円	△7.6%
	収益合計	4億5,528万円	△0.2%
水道事業費用	人件費	5,902万円	3.8%
	物件費	1億2,743万円	△12.7%
	受託工事費	433万円	△18.8%
	減価償却費	2億5,366万円	0.1%
	資産減耗費	691万円	△67.6%
	支払利息	2,285万円	△0.6%
	その他営業外費用	11万円	△44.2%
	費用合計	4億7,431万円	△6.3%
収益的収支差引		△1,903万円	

資本的収支の状況（資産取得に伴い発生する収支）

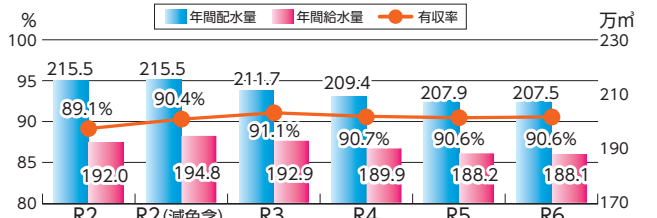
	主な予算科目	決算額	対前年度比伸率
収入	企業債	1億7,810万円	24.4%
	補助金	119万円	皆増
	収入合計	1億7,929万円	25.2%
支出	建設改良費	2億2,148万円	△37.4%
	企業債償還金	1億1,926万円	△1.6%
	費用合計	3億4,074万円	△28.2%
資本的収支差引		△1億6,145万円	

業務量および企業債の年度末残高

年度末給水戸数	年度末給水人口	年度末企業債残高
10,219戸	19,093人	21億8,109万円

配水量・給水量・有収率の推移（㎡）

年間配水量	年間給水量	有収率
2,075,072	1,880,552	90.6%



令和6年度の簡易水道事業は、給水人口、給水戸数ともに減少となりました。
また、今年度の事業としては、西竹地区における老朽化した配水管の改修工事のほか、開陽浄水場の修繕工事などを行い、有収率（※）は増加傾向にあるものの、事業収支は赤字となっています。
簡易水道事業は「地方公営企業」であり、事業に必要な経費は簡易水道使用料でまかなわれています。町民のみなさんへ安全・安心な水道水を安定的に供給していくため、引き続き計画的な更新を行い、事業収支のバランスや財源の確保など、効率的な事業運営に努めていきます。

（※）有収率
「浄水場から出た水の量（配水量）」に対して「料金として収入した水の量（給水量）」の比率。100%に近いほど、作った水が収益に反映されている。（給水量÷配水量×100）

収益的収支の状況（1年間の経営活動に伴い発生する収支）

	主な予算科目	決算額	対前年度比伸率
水道事業収益	給水収益	2億1,029万円	3.6%
	その他営業収益	75万円	21.6%
	営業外収益	2億2,703万円	△8.9%
	特別利益	154万円	皆増
	収益合計	4億3,961万円	△2.9%
水道事業費用	人件費	1,317万円	2.9%
	物件費	1億 923万円	8.5%
	減価償却費	3億2,982万円	0.6%
	資産減耗費	306万円	△91.0%
	支払利息	1,944万円	2.2%
	費用合計	4億7,472万円	△4.6%
収益的収支差引		△3,511万円	

資本的収支の状況（資産取得に伴い発生する収支）

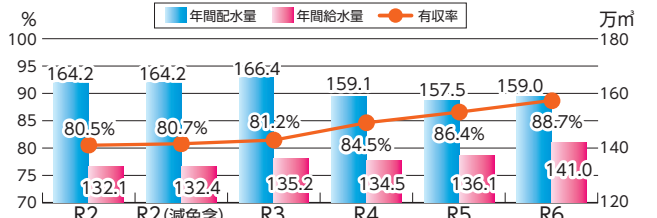
	主な予算科目	決算額	対前年度比伸率
収入	企業債	1億3,440万円	△30.5%
	他会計出資金	9,023万円	35.4%
	収入合計	2億2,463万円	△17.5%
支出	建設改良費	1億4,027万円	△33.0%
	企業債償還金	1億7,708万円	33.8%
	費用合計	3億1,735万円	△7.1%
資本的収支差引		△9,272万円	

業務量および企業債の年度末残高

年度末給水戸数	年度末給水人口	年度末企業債残高
1,091戸	2,646人	28億2,618万円

配水量・給水量・有収率の推移（㎡）

年間配水量	年間給水量	有収率
1,590,380	1,410,092	88.7%



一般会計からの繰入金の内訳

区分	決算額
企業債利子償還に係る分	994万円
企業債元金償還に係る分	9,023万円
繰入金合計	1億 17万円

令和6年度の下水道事業は、水洗化人口が減少したものの、処理戸数にわずかながら伸びがみられました。

また、今年度の事業としては、下水終末処理場における機械・電気設備の更新工事のほか、下水汚泥発酵乾燥施設の改築・更新工事などを行い、有収率(※)は増加し、事業収支は黒字となりました。一方で、多額の費用がかかっていることから、一時借入金により運営資金の補てんをしています。

下水道事業は「地方公営企業」であり、事業に必要な経費は下水道使用料でまかなわれています。町民のみなさんの快適な日常生活を支える下水道を維持するため、引き続き計画的な更新を行い、事業収支のバランスや財源の確保など、効率的な事業運営に努めていきます。

(※) 有収率

「終末処理施設で処理した水の量(処理水量)」に対して「料金として収入した水の量(有収水量)」の比率。

100%に近いほど、処理した水が収益に反映されている。

(有収水量÷処理水量×100)

資本的収支の状況(資産取得に伴い発生する収支)

	主な予算科目	決算額	対前年度比伸率
収入	企業債	2億40万円	29.3%
	他会計出資金	4,010万円	△50.4%
	国庫補助金	1億493万円	△25.6%
	道補助金	280万円	△88.8%
	負担金及び分担金	186万円	△54.7%
	収入合計	3億5,009万円	△13.7%
支出	建設改良費	2億4,838万円	△25.8%
	企業債償還金	3億7,039万円	△4.3%
	返還金	77万円	37.5%
	費用合計	6億1,954万円	△14.2%
	資本的収支差引	△2億6,945万円	

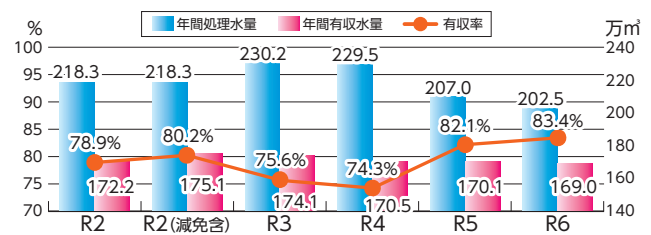
業務量および企業債の年度末残高

年度末処理戸数	年度末水洗化人口	年度末企業債残高
9,668戸	17,591人	27億388万円

処理水量・有収水量・有収率の推移

(m³)

年間処理水量	年間有収水量	有収率
2,025,274	1,689,854	83.4%



収益的収支の状況(1年間の経営活動に伴い発生する収支)

	主な予算科目	決算額	対前年度比伸率
下水道事業収益	下水道使用料	3億1,655万円	△0.4%
	その他営業収益	2,936万円	△4.5%
	営業外収益	4億8,916万円	△5.2%
	特別利益	88万円	皆増
	収益合計	8億3,595万円	△3.3%
下水道事業費用	人件費	786万円	△21.5%
	物件費	2億6,196万円	△3.5%
	減価償却費	5億1,411万円	0.6%
	資産減耗費	59万円	△97.4%
	支払利息	2,616万円	△16.2%
	その他営業外費用	529万円	△11.9%
	特別損失	-	皆減
	費用合計	8億1,597万円	△5.3%
	収益的収支差引	1,998万円	

一般会計からの繰入金の内訳

区分	決算額
雨水処理経費に係る分	2,930万円
水質規制事務経費に係る分	263万円
不明水処理経費に係る分	2,507万円
高資本費対策経費に係る分	700万円
分流式下水道経費に係る分	1億7,579万円
企業債利子償還に係る分	434万円
企業債元金償還に係る分	4,010万円
繰入金合計	2億8,423万円

町営牧場は、町の基幹産業である酪農畜産経営の生産コスト低減と労働力軽減などを目的として昭和38年に設置されました。昭和43年には農業構造改善事業で開陽台牧場、昭和56年には国営事業で俵橋牧場を開設し、主に人工授精牛の夏季における預託放牧を行なっています。

放牧日数は153日。受入頭数は延べ12万3,140頭で、1日平均804頭が入牧しました。

平成27年度から道営公共牧場整備事業で開陽台牧場の再整備を実施し、令和3年度で草地及び衛生管理施設等、一定の整備を終了しましたが、引き続き公共牧場としての役割を十分に発揮させ、預託農家の要望に応えるためには、更なる運営方法の工夫・検討が必要であると考えております。

今年度も口蹄疫など海外悪性伝染病の侵入防止対策、家畜伝染病の発生予防とまん延防止のため、北海道根室家畜保健衛生所等の指導の下に予防検査を実施し、適切な牧野衛生と事故のない牧場運営に努めます。

令和6年度決算額

歳入	歳出
放牧料	管理費
入牧手数料	事業費
財産収入	公債費
繰入金	災害復旧費
諸収入	
町債	
合計	合計
6,922万円	6,922万円

【主な歳出の内訳】

- ◆管理費……消費税、牧場運営委員会などに係る諸経費
- ◆事業費……草地の管理経費など
- ◆公債費……借入金の元金および利子の償還金
- ◆災害復旧費……大雨による牧場内通路の砂利洗掘、U字溝復旧に係る経費